



めんそーれ  
沖縄特集

かりゆしの港—那覇港—  
浜比嘉大橋建設記録  
21世紀の夢の道—沖縄初の海底トンネル—

HPにて参加申込み受付

<http://committees.jsce.or.jp/avc/>



2019年3月13日(水) 18:00 開場 18:30 開演 参加無料  
土木学会 講堂 (JR中央線・地下鉄丸の内線・南北線「四ツ谷」駅下車徒歩5分)

土木学会は建設系CPD協議会に加盟しています。イブニングシアターは、CPDプログラムです。

問合せ先：土木学会土木図書館 土木技術映像委員会担当 TEL 03-3355-3596

# 上映作品

## かりゆしの港 — 那覇港 —

企画：沖縄開発庁沖縄総合事務局那覇港工事事務所  
制作：シネマ沖縄 30分 1996年

港は13世紀に始まり、東南アジア等との交易港、離島との連絡港としての役割を担ってきており、明治17年本土航路の開設と相まって戦前においても活気あふれる港であった。その後沖縄戦を経て日本復帰を境に各港湾施設の整備が進められ、沖縄一の港湾として県民の生産と生活に不可欠な港となった。港に限らず沖縄の歴史映像としても貴重な内容。



## 浜比嘉大橋建設記録

企画：沖縄県中部土木事務所  
制作：沖縄県中部土木事務所 20分 1997年

浜比嘉大橋建設に用いられた鋼管井筒基礎やP C3径間連続ラーメン箱桁工法、PC10径間にも及ぶ押出し架設工法など、最新の工法技術を分かりやすく紹介。



## 21世紀の夢の道 — 沖縄初の海底トンネル —

企画：内閣府沖縄総合事務局 那覇港湾空港工事事務所  
制作：シネマ沖縄 18分 2003年

沈埋トンネル工法の原理と那覇埠頭側換気立坑工事および最初の沈埋函の敷設工事について紹介したもの。沈埋工法の原理をアニメーションで説明しており、沈埋函同士の接合部に鋼製のベローズ継手を採用し、最終の沈埋函をキーエレメントとして施工することを世界初としている。工事記録映画として技術的な面の表現で若干物足りないが、一般的な工事PR映画としては妥当な作品。

